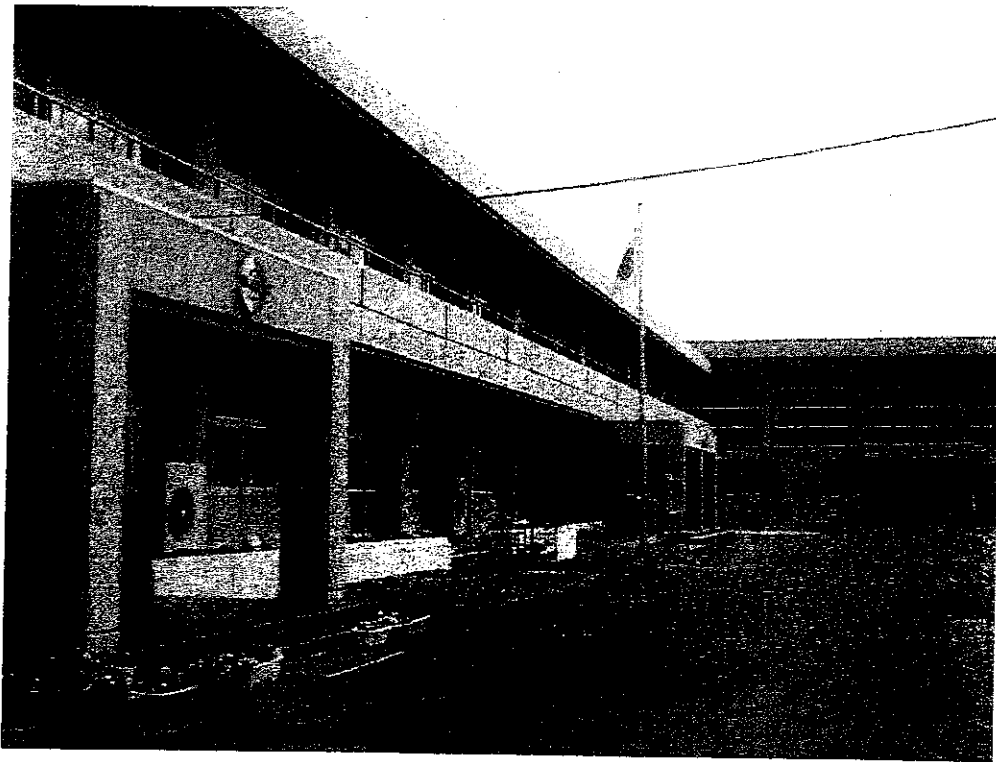


学 習 ナ ビ



われ常に

最善を尽くす



長柄町立長柄中学校

授業の受け方

- * 学力をアップするには、近道も特別な方法もありません。授業を真剣に受け、家庭で予習・復習をすることです。

1 授業の前に

- (1) 始業チャイムがなる前に、教科書・ノート・ワーク・筆記用具など、必要な**道具を机の上に準備**しておきましょう。忘れ物をすると学習ができず、1時間台無しになってしまいます。
- (2) 机の周りを整理・整頓し、学習環境を整えましょう。

2 授業では

- (1) 先生の説明は、顔を上げて集中して聞きましょう。
- (2) 友達と自分の考えを比べながら、発表を聞きましょう。
- (3) 板書されたことは、見やすくノートに書き写しましょう。
板書だけでなく先生の話の大切なこともメモしておきましょう。
後で学習内容が分かるようにノート整理をすれば、テスト勉強に必ず役に立ちます。
- (4) 分からないところは、できるだけその授業の中で解決しましょう。
分からないのは自分だけではないかもしれません。友達や先生に聞く場合もその日のうちにしましょう。
- (5) **大切なことは、聞く時・書く時・発表する時・読む時の区別**をすることです。指示と違うことをしたり、おしゃべりをしていると重要なポイントを聞き逃してしまいます。
- (6) 授業は間違えるところですよ。間違いをおそれずに、自分の意見は、大きな声で分かりやすく発表しましょう。

家庭学習（宿題・自主学習）の進め方

1 家庭学習の基本

- (1) 自分から毎日机に向かう習慣を付けよう。
集中力と継続力を少しずつ身に付けましょう。
場所と時間を決めて、毎日取り組みましょう。
- (2) 目標を持ちましょう。
大きい目標・・・卒業後の進路，将来のこと
小さい目標・・・授業態度（説明を集中して聞く），次のテストの成果（得意な教科の点を5点アップする），
家庭学習の時間（毎日120分する）・・・
- (3) 復習は，その日のうちにやりましょう。授業のノートを開いてもう一度やってみましょう。授業で学習したことを覚えているうちに復習すれば，定着しやすくなります。
- (4) いろいろな方法で（書いて，見て，聞いて，声に出して，）覚えよう。教科や自分に合った学習の方法を見つけましょう。（図や絵に描きながら覚える，文章を自分の言葉でまとめながら覚える，教科書を声に出して読んで覚える，何度も書いて覚える・・・）
- (5) ただ暗記するのではなく，筋道を立てて理解したり，答えまでの途中の考えを大切にしながら進めると更に深まります。
- (6) 予習ができると，授業が分かりやすくなります。
- (7) 家庭学習で分からないところは，メモしておき，後で必ず聞いて解決しましょう。

2 各教科の具体的な家庭学習の進め方

国語科

- ①まず、教科書を読みましょう。繰り返し音読しましょう。
- ②分からない語句や漢字を調べておきましょう。
- ③漢字を読んだり書いたりして、覚えるまで練習しましょう。
- ④ワークの問題を解いて、教科書の内容を確認しましょう。
- ⑤古文・和歌・俳句・短歌などは、必ず本文をノートに書き、口語訳できるようにしよう。
- ⑥実力アップ・・・様々な文章に触れましょう。心が豊かになります。



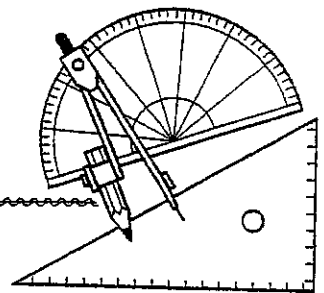
社会科

- ①教科書を読み、太文字や赤字の大切な語句は覚えるまで繰り返し書きましょう。重要語句は、自分の言葉で説明できるようにしましょう。
- ②地名が出てきたら、必ず地図帳で場所を確かめましょう。
- ③授業で学習した内容を、ノートやワークシートで確かめましょう。
- ④自分で分かりやすく工夫して、学習内容をまとめましょう。



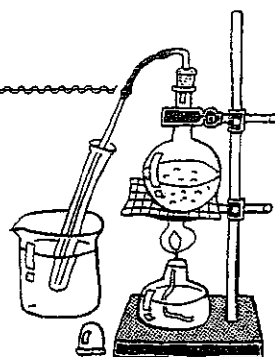
数学科

- ①授業で学習した問題をもう1度同じ解き方で解いてみましょう。
- ②基礎練を利用して、①でやった問題と同じパターンのページを繰り返し解きましょう。(間違えた問題は、そのままにせず解き直す。)
- ③学習ノートや授業で扱ったプリントの問題を解けるまでやり直しましょう。
- ④実力アップしたい人は、学習ノートの「実力をのばそう」の問題にチャレンジしてみよう。



理科

- ①教科書の基本的な事柄を覚えよう。(専用のノートを作り、まとめる)
 - ・用語とその意味をおぼえる。
 - ・実験の道具・薬品・方法を覚える。
 - ・図表やグラフの読み方に慣れる。
- ②問題に慣れるまで、何回も解いてみましょう。
- ③天気図、衛星画像、宇宙、ノーベル賞などの科学的事項に興味を持ち、新聞を読んだり、インターネットで調べたりする習慣をつけましょう。



ENGLISH

英語科

- ①単語は単語練習ノートを使って、毎日練習しましょう。(1行に1単語×5行)
「継続は力なり」
- ②ワークの基礎の部分を繰り返し学習しましょう。
- ③教科書の音読(5回以上)、授業で習った文法を使って文作り、ワークを進める
・・・いずれか自分で選んで行いましょう
- ④あらかじめ、次の時間に学習する単語の意味を調べ、教科書の本文に目を通したり、写したりしておきましょう。



家庭学習（テスト勉強）の進め方

1 テスト勉強の取り組み方

(1) テスト範囲を確認し、計画を立てましょう。

○授業で使う教科書・ワーク・プリントがテスト勉強の基本となる。

○基礎・基本や重要ポイントを押さえてから、できるだけ多くの問題を解くと実力がアップする。

○計画的な学習と規則正しい生活が学力をアップさせる。

(2) 無理のない具体的な計画を立てましょう。

2 各教科の具体的なテスト勉強の進め方

国語科

①教科書を読みましょう。

②ノート（板書したこと）やプリントを繰り返し見直し、基本的な内容を覚えよう。

③読めない漢字や意味の分からない語句を調べ、長文読解ができるようにしよう。



社会科

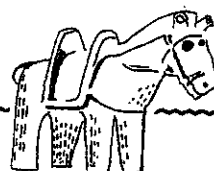
①ノート（板書したこと）やプリントを繰り返し見直し、基本的な内容を覚えよう。
ワークを見直し、覚えるまで繰り返し語句を覚えよう。

②教科書の太字やワークの重要語句を写し、言葉を繰り返し書いて覚え、意味を言えるようにしましょう。

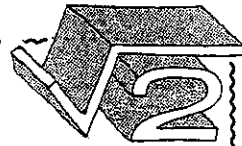
③読めない漢字や意味の分からない語句を調べ、長文読解ができるようにしよう。

④グラフ、図、地図などに気を付けながら、教科書を読み直しましょう。

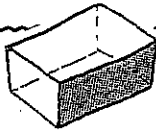
* 社会は、努力が点数につながります！



数学科

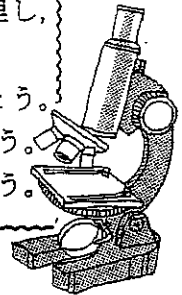
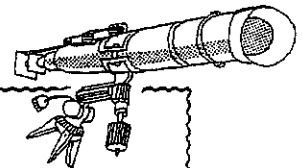


- ①まずは、教科書の太文字チェック。教科書をよく読みましょう。
- ②テスト範囲表を見て、基礎練習の範囲のページの間違った問題は、必ず〇になるまで取り組みましょう。
(間違えた問題は、解き直しをしてどこを間違えているか確認する。)
- ③テスト範囲表を見て、学習ノートの範囲になっているページを解き直しましょう。
まずは、学習ノートのA問題を解き直し、間違えた問題に印をつける。そして、間違えた問題をもう1度解き直す。それからB問題に取りかかる。B問題も間違えた問題に印をつけておき、解き直す。
- ④授業で扱った問題を、解き方を見ながらで良いので、もう1度解き直しましょう。
解き方を覚えないと、数字が変わると解けなくなります。解き方を覚えることが重要です。
- ⑤テストが近くなってきたら、学習ノートの間違えて印をつけた問題を解き直し、間違えた問題を理解しているか、確認しましょう。



理科

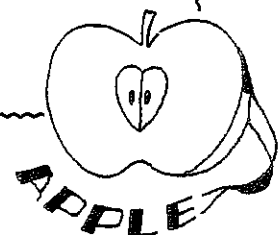
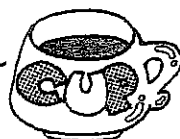
- ①「毎日の確認」や教科書の章末の問題を繰り返し解き、学習内容や基本問題を整理し、覚えましょう。
- ②観察実験は、実験方法や実験上の注意・結果を流れで説明できるようにしましょう。
- ③計算問題や記述式問題は、できるようになるまで何回でも繰り返し解いてみよう。
- ④分からない問題は、そのままにせず、先生や友だちに聞いて解けるようにしよう。



英語科

- ①教科書を音読し、内容が理解できるか確かめよう。
【①がスムーズに行かなかった場合、単語の発音・意味・熟語・文法のルールを確認しよう。→ 方法：辞書や教科書ガイド、ワーク、ノートなどを使う。】
- ②ワークを使って、学習した言い回しを慣れるまで繰り返し読んだり、言ったり、書いたりして練習しよう。
苦手な生徒・・・授業で学習したワークや、授業で使用したワークシートで繰り返し練習（読む・書く）しよう。
実力アップしたい人・・・教科書を暗記するくらい読もう。読みながら訳せるようにしよう。習った重要な文型を使って自分で文を作ってみよう。

★テスト範囲のワークは、早めに終わるように！！



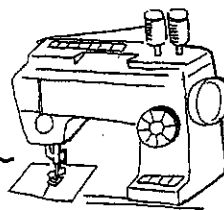
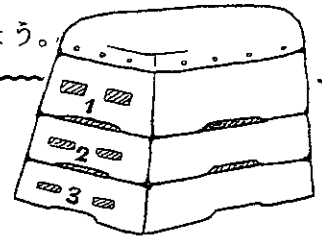


美術科

- ①授業で説明された大切な内容を、繰り返し書いて覚えたり、ノートにまとめたりして覚えましょう。
- ②授業で用いたプリントや教科書から、制作手順・道具の使い方・技法名などをもう一度見直ししながら、覚えましょう。
- ③美術の学習ファイルに書かれている内容をよく読みましょう。

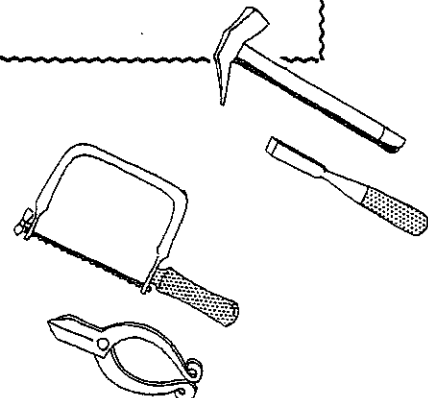
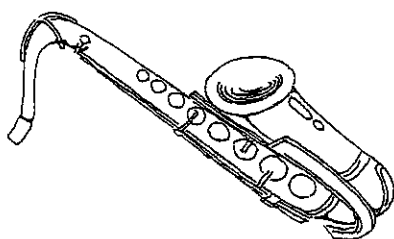
保健体育科

- ①授業で説明した内容を、覚えましょう。
- ②実技面では、授業中の説明を整理し、覚えましょう。
- ③保健体育学習ノートや実技の本を参考にして勉強しましょう。



技術・家庭科

- ①授業で特に強調したことや使った道具・用具の名前、作業行程をよく思い出して、何度も書いて覚えましょう。
- ②配布された専用のノートや学習プリントの復習を繰り返しやってみましょう。
- ③教科書をよく読みましょう。特に太文字は、言葉の意味を確かめたり、言葉を書いて覚えたりしましょう。

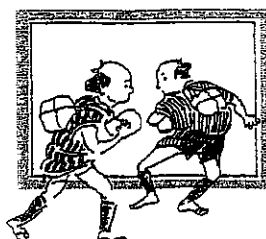
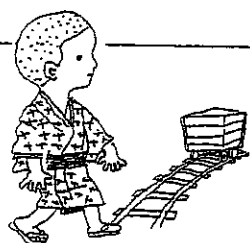


各教科の学習内容と観点別の目標・評価の方法



1 国語科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心・意欲	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、国語を尊重しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> 提出物（漢字語句ノート・ワーク・ノート）をしっかりと出したか。 欠席や忘れ物はなかったか。 授業に真剣に取り組むことができたか。（発表・ノート）
話す・聞く	目的や場面に応じ、適切に話したり聞いたり話したりして、自分の考えを豊かにしている。	<ul style="list-style-type: none"> 聞きとりテストの目標点がとれたか。 朗読で、目的や場面に応じて表現することができたか。 発表をしての相互評価ができたか。
書く	相手や目的、意図に応じ、筋道を立てて文章を書いて、自分の考えを豊かにしている。	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト「書くこと」の目標点がとれたか。 作文で、構成を理解し、まとまりのある文章を書くことができたか。
読む	目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにしている。	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト「読むこと」の目標点がとれたか。 長文読解で読み取ったことを発表することができたか。
言語事項	伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく整えて早く書いている。	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の読み書きができたか。 漢字テストで目標点がとれたか。 書写の学習で、意識をしながら美しく、整えた文字を書くことができたか。 定期テスト「漢字、語句、文法」の目標点に達したか。



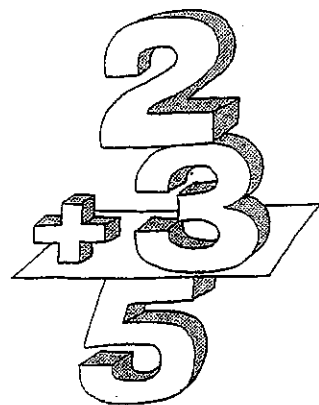
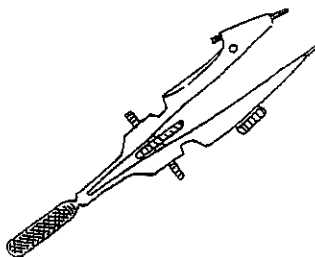
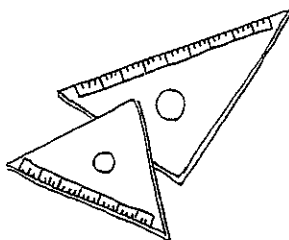
2 社会科

観点（通知表の観点）		評価の方法
関心・意欲	社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追求し、よりよい社会を考え自覚をもって責任を果たそうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動や調べ学習に意欲的に取り組むことができたか。 ・自分の考えを発表したり、授業内容を分かりやすいようにノートにまとめることができたか。 ・提出物を出すことができたか。
思考・判断・表現	社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストや定期テストにおいて文章でまとめ、説明することができたか。
技能	平素から各種の資料に親しみ、社会的学習に関する有用的な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストや定期テストにおいてグラフや地図、表を読み取り答えることができたか。
知識・理解	社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストや定期テストにおいて用語を覚え、答えることができたか。



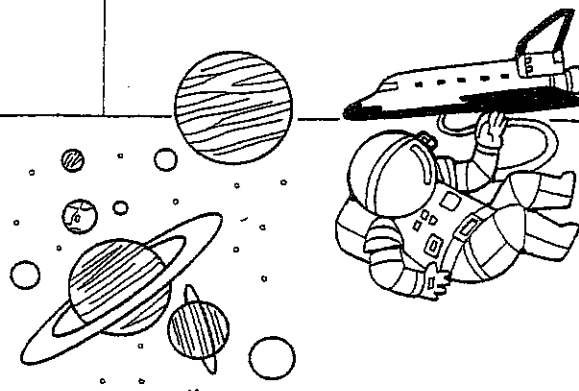
3 数学科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心・意欲・態度	<p>数学的な事象に関心を持つとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、数学を活用して考えたり判断したりしようとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に、忘れ物をせず、意欲的に参加することができたか。 ・提出物を期限までに提出できたか（学習ノート・課題） ・授業の板書をきちんとノートに書いてあるかどうか。（授業用ノート点検）
数学的な考え方	<p>事象を数学的にとらえて論理的に考察し表現したり、その家庭を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や間が合え方を身につけている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの問題を解けたかどうか。（大問に観点が記載してあります。） ・学習した定理や知識を使って、応用問題が解くことができるか。（授業ノート、学習ノート点検）
数学的な技能	<p>事象を数量や図形などで数学的に表現し処理する技能を身につけている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの問題を解けたかどうか。（大問に観点が記載してあります。） ・授業扱った問題や基礎練習の問題を解けているかどうか。また、正しい解き方をしているかどうか。（授業ノート、学習ノート点検）
知識・理解	<p>数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を身につけている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの問題を解けたかどうか。 ・数学的用語や記号などの意味と使い方を理解しているかどうか。（授業ノート、学習ノート点検）



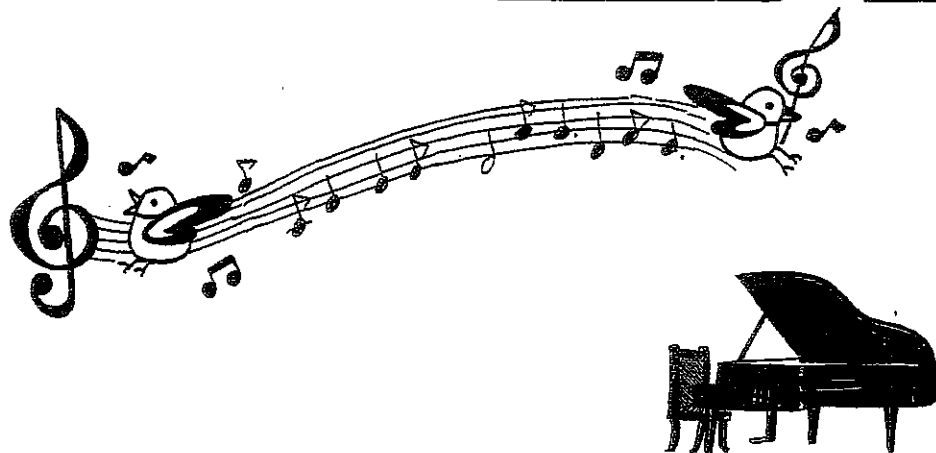
4 理科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関 心 意 欲 態 度	自然の事物・事象に進んで関わり、それらを科学的に探求するとともに、事象を人間生活との関わりで見ようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・科学的事象などに関心を持っているか。 ・提出物は期限を守って提出できたか。 ・実験方法を毎回ノートに書いてあるか。 ・授業に集中し、積極的に参加できたか。 <p style="text-align: right;">など</p>
科 学 的 思 考	自然の事物・事象の中に問題を見だし、目的意識を持って観察・実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストで発展的な問題ができたか。 ・小テストなどで、思考力を問う問題ができたか。 ・実験・観察後自分の言葉で考察が十分に書けたか。 <p style="text-align: right;">など</p>
実 験 の 技 能 ・ 表 現	観察実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能の基礎を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・実験に意欲的に参加できたか。 ・実験を手際よく行うことができたか。 ・実験の結果を正確にノートに書くことができたか。 ・定期テストで実験観察に関する問題ができたか。 <p style="text-align: right;">など</p>
知 識 ・ 理 解	自然の事物・事象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストで知識・理解に関する問題が解けたか。 ・知識・理解に関する小テストができたか。 <p style="text-align: right;">など</p>



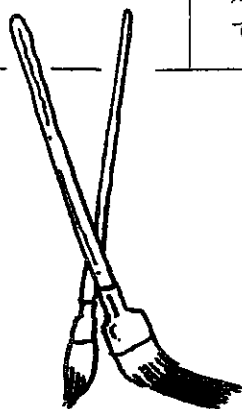
5 音楽科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心 ・ 意欲	音楽に親しみ、音楽を進んで表現し、鑑賞しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容や学習活動に興味・関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に意欲的に取り組んでいるか。 ・ 毎時間の目標達成に向けて、意欲的に取り組んでいるか。 ・ 学習カードやワークシートなど、きちんと記入し、提出できたか。 ・ 挙手や発言の内容など
創意工夫	音や音楽の良さや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で工夫し、生かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのように音楽を表現したいのかといった思いや意図を持って表現できているか。（音色、リズム、速度、強弱、音楽記号などを工夫して表現できているか。）
表現技能	音楽を表現するための基礎的な技能を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい音程やリズムで歌うことができたか。 ・ 十分な声量で歌うことができたか。 ・ 美しい歌声で伸び伸びと歌えたか。 ・ 正しい奏法で楽器の演奏ができたか。
鑑賞	音楽を楽しく聴取・鑑賞し、その良さや美しさを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の目標が達成されたかどうか。 ・ 音楽を聴き、その音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式など）を知覚できたか。 ・ 音楽を形づくっている要素をもとにその音楽の雰囲気や特徴を 1年生 …説明できるか。 2, 3年生…理由をつけて説明できるか。



6 美術科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心・意欲・態度	進んで美術の威親しみ，想像の喜びを味わおうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・美術ファイルを正しく活用しているか。 ・学習カードに課題の目標と，自分の活動の反省を記入し，制作にいかしているか。 ・制作においての問題点に対して，自己解決を図ったり，自分なりの工夫を取り入れたりして取り組んでいるか。
発想や構造の能力	感じたことや考えたことから想像力を働かせ発想し，表現の構想をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の下書きを専用用紙に描き，期限内に提出しているか。 ・絵画では自分らしさを大切にして発想，構想しているか。 ・デザインでは，用途や使用する場面に合わせて発想や構想をしているか。
創造的な技能	基礎的スキルを身につけ，そのスキルを高めたり自分らしい表現方法を工夫して表す。	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の正しい使い方を理解し，けがに気を付けて使用しているか。 ・絵の具や彫刻に関して技法を覚え，自分の作品に活かしているか。
鑑賞の能力	美術作品や文化・身近な造形などから，良さや美しさを感じ取ったり味わったりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・作品完成後に鑑賞会を開き，友人の作品の良さを感じ取り，文章で表現できるか。 ・美術作品を鑑賞し，作者の心情や作品に施されている工夫を感じ取り，文章で表現することができるか。 ・定期テストで，学習の成果が発揮しているか。



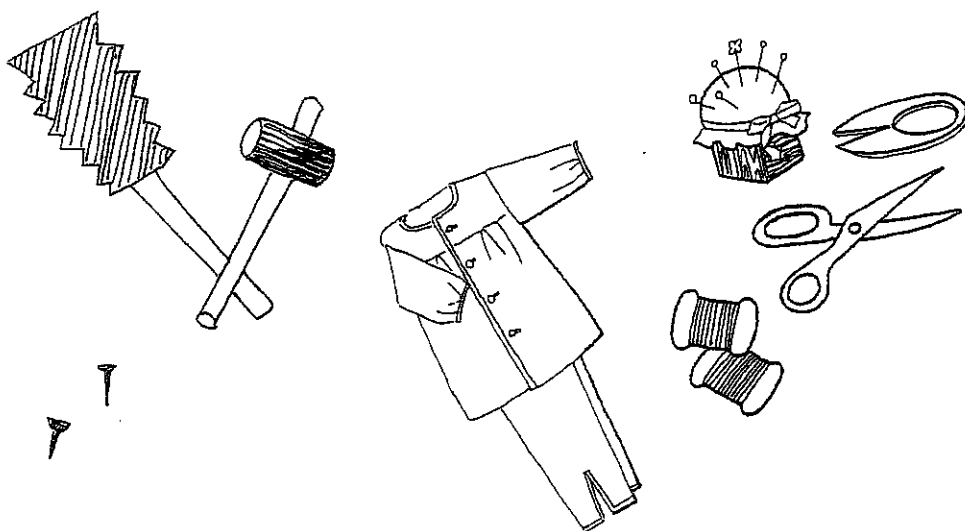
7 保健体育科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心・意欲・態度	運動や健康・安全に関心を持ち、意欲的に取り組み、その楽しさや喜びを味わおうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい服装で臨んだか。 ・あいさつがきちんとできたか。 ・集合や練習の始まり、準備や片付けを率先して行ったか。 ・意欲的に学習に取り組み、各単元の楽しさを味わっているか。 ・提出物が期限内に提出できたか。
思考・判断	運動や健康・安全について適切な課題を持ち、その解決を目指して活動の仕方を工夫している。	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と協力して活動できたか。 ・安全に学習する配慮ができていたか。 ・技能向上のための工夫ができたか。
運動の技能	運動の特性に応じた技能や、体力を高めるためにふさわしい運動の行い方を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・練習したことを試合やゲームで発揮しているか。 ・それぞれの単元に対して、基本的な技能が身につけているか。 ・応用の技能にチャレンジしているか。
知識・理解	運動の意義や特性，健康・安全について，基本的な事柄を理解し，知識を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の技能習得のための理論を理解しているか。 ・ルールなどを理解しているか。 ・定期テストでの理解度があるか。 ・保健分野での理解度があるか。



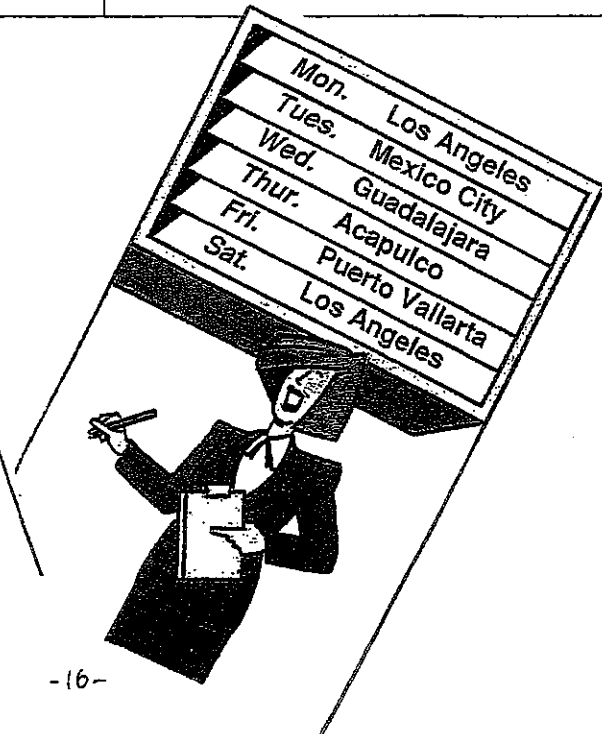
8 技術・家庭科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心・意欲・態度	生活や技術について関心を持ち，生活を充実・向上するために，進んで実践しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に積極的に取り組んでいるか。 ・ノートや作品など，提出物を提出できているか。 ・授業で1回以上発表したか。
創造能力	生活について見直し，課題を見つけ，その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートは，理解しやすいようにまとめられているか。 ・製作作品には，自分のアイデアを入れているか。
生活技能	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・製作工程を正しく行っているか。 ・丁寧な作品に仕上げているか。 ・道具を正しく安全に使えているか。
知識・理解	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身につけ，生活と技術との関わりについて理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の学習内容を理解できたか。 ・製作工程を正しく理解できたか。 ・道具などの名称を理解できたか。



9 英語科

	観点（通知表の観点）	評価の方法
関心・意欲	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループでの活動や情報交換活動などにすすんで取り組んでいるか。 ・落ち着いて話を聞いているか。 ・授業の取り組みなど。
表現	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した表現を使って、口頭練習したり、書いたりしているか。 ・自分の身の回りのことについて、英語で表現しようと努力しているか。 ・小テスト、定期テストなど
理解	外国語で聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の英文を読んだり聞いたりして、内容を理解しているか。 ・内容に関する質問に答えることができるか。 ・小テスト、定期テストなど
言語知識	外国語の学習をとおして、言語やその運用について知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した単語や英文をノートに練習しているか。 ・小テストや並び替え問題などで、英語のルールや単語のつづりがわかっているか。 ・宿題や提出物を期限内に出しているか。 ・小テスト、定期テストなど



長柄町立長柄中学校

年 組 名前
